



# 輝★動★力

令和7年度  
第14号

文責：校長 寺田幸司

## 新年あけて一週間！学校生活のペースはつかめましたか？

2026年の新しい学校生活が始まり、約一週間経ちましたが、遅ればせながら新年あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様には、旧年中本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことに、改めて御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、不知火小学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。「冬休み明け集会」では、私からこんな話をしました。

まず、大きくて小さくともいいから「目標」をもつこと。そして本当に達成したい目標ができたら「やる気」がでてくること。やる気ができたら「努力」するようになること。そしてそれが「習慣」となること。その習慣が身についてくると「夢」に近づけること。夢に向かってがんばる人は「輝き」を放つことができる…といった話をしました。

1月2日～3日に行われた「箱根駅伝」で見事3連覇を果たした青山学院大学の原監督が毎年掲げている作戦のR8の名称は「輝き大作戦」！私の大好きな言葉でした。

2026年も、大きく輝き、その輝きをもっと広げる子ども達に成長できるよう、学校でもできる限りの指導・支援を行っていきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



## 本は心の栄養！読書をすすめましょう！～読書ゆうびん～

昨年の秋から、読書郵便の活動が始まっています。

子ども達が読んだ本の中で「面白かった」「感動した」などと感じたものを、「読書ゆうびん」としてカードで紹介します。カードには、その本に出てくる主人公や想像した風景などのイラストとともに、本当に読んでみたくなるような紹介記事も書いてありました。

読書は、心の栄養とも言われています。年末年始には、おもしろいテレビなどもあったかと思いますが、夕方暗くなるのが早いこの時期、30分でも本を広げて読んでみる時間を設定することもいいのではないでしょうか。

そして、ぜひこの読書ゆうびんカードに紹介してある本にも手を伸ばし、読書の輪を広げていってください。



## まだまだ警戒！感染症（インフルエンザ等）にご注意を！

昨年の12月中旬から県内でもインフルエンザが猛威を振るい、不知火小学校でも昨年末に、2つのクラスで学級閉鎖がされました。

先日ニュースを見ていると、今シーズンのインフルエンザは「A型」でも「B型」でも両方感染している患者も増えているとのことです。

まだ、今シーズンインフルエンザにかかるっていない人はもちろんですが、すでにインフルエンザにはかかった人も安心せず感染症対策を続けてほしいと思います。

感染症対策には、繰り返し言っていますが「うがい・手洗い・マスクの着用」とともに、栄養・睡眠など基本的な生活習慣の確立も大切だと言われています。

令和7年度の学校生活も、あと50日ほどで進学及び卒業となります。今の学年でたくさんの良い思い出を残すために、まずは元気な体を大切にしてほしいですね。

